

検定	CLASS	項目	エレクトリックCLASS2	合格判定	試験官
25	2-1	スケール	Gペンタトニック1種BPM=80	3回連続で運指など間違えずに弾けること、BPM80	担当講師
26	2-1	スピード	クロマチック (8分)100	3回連続で行きと帰り音が詰まらず同じ音量で同じ音価で弾けたら合格、オルタネイトピッキング BPM100	担当講師
27	2-1	コード	基本コード2種目(4和音) メジャー&マイナー	4和音の2種目をランダムな順番で講師が口頭で出題、生徒が運指などもコード表どおりに押さえられていること、音の綺麗さは問わないがすべての弦が多少なりとも鳴っていること。コード表にないコードでも講師が認めればOK	担当講師
28	2-1	カッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
29	2-1	アルペジオ(ピッキング)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
30	2-1	リフ	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
31	2-1	エクササイズ	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM100	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターン、ランダムに出題される。それぞれ30秒程度の時間が与えられ4小節(4回)BPM100の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
32	2-1	リズム	4分の裏でクロマチック風スケール BPM70	4分の裏で単音を30秒間以上オルタネイトピッキングで弾き続ければ合格、BPM70 身体に頼らずに裏がとれるか確認するためにオルタネイトピッキングになっている。	担当講師
33	2-1	課題曲	課題曲を1曲演奏	検定33に表記されている①～⑥までに該当する曲であればなんでもOK、合格の基準は「ライブや発表会で演奏できるレベルかどうか」で判断してください。途中で止まったり、あきらかなミスがあった場合は不合格です。エフェクターを使用する必要がある場合は使用してもらってください。リバーブディレイなどの特殊なエフェクターを一部使用する場合は省いてもらって構いません。	担当講師
34	2-2	スケール	Cメジャースケール2オクターブ BPM=100	3回連続で運指など間違えずに弾けること、BPM100	担当講師
35	2-2	スピード	クロマチック (8分)110	3回連続で行きと帰り音が詰まらず同じ音量で同じ音価で弾けたら合格、オルタネイトピッキング BPM110 CLASS1の検定2を参照してもらってください。	担当講師
36	2-2	コード	全基本コード1種類づつ 84パターン	84パターンのコードを全部押さえることができれば合格。最初に全部弾いてもいい、その後再確認するためランダムに20個コードを口頭で出題し覚えているかを確認する。コード表にないコードでも講師が認める。	担当講師
37	2-2	カッティング	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
38	2-2	アルペジオ(ピッキング)	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
39	2-2	リフ	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
40	2-2	エクササイズ	8ビートランダム出題 1小節ループ BPM110	EX番号は事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM110の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
41	2-2	リズム	4分の裏でクロマチック風スケール BPM80以上	4分の裏で単音を30秒間以上オルタネイトピッキングで弾き続ければ合格、BPM80	担当講師
42	2-2	課題曲	課題曲を1曲演奏	検定33に表記されている①～⑥までに該当する曲であればなんでもOK、合格の基準は「ライブや発表会で演奏できるレベルかどうか」で判断してください。途中で止まったり、あきらかなミスがあった場合は不合格です。エフェクターを使用する必要がある場合は使用してもらってください。リバーブディレイなどの特殊なエフェクターを一部使用する場合は省いてもらって構いません。	担当講師
43	2-2	理論	指板上の4～6弦上の音階の理解	講師はギターを使ってランダムに4～6弦上を押さえ、10か所が間違えずに口頭で回答できれば合格、#、bが付いたものを半分以上出題する。A#=Bbなどはどちらも正解とする	担当講師
44	2-3	スケール	Cペンタトニック3～13フレット BPM=110	3回連続で運指など間違えずに弾けること、BPM110	担当講師
45	2-3	スピード	クロマチック (8分)120	3回連続で行きと帰り音が詰まらず同じ音量で同じ音価で弾けたら合格、オルタネイトピッキング BPM120 CLASS1の検定2を参照してもらってください。	担当講師
46	2-3	コード	全基本コード2種 168パターン	168パターンのコードを全部押さえることができれば合格。ただ全部弾くのは大変なので(例)A7を2パターンなどランダムに30個×2パターンのコードを口頭で出題しそれぞれ2パターンづつ覚えているかを確認する。コード表にないコードでも講師が認めればOK	担当講師
47	2-3	カッティング	8ビートランダム出題 2小節ループ 4問 BPM120	リズムは事前には知らされずその日にバックキックパターン①の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM120の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
48	2-3	アルペジオ(ピッキング)	8ビートランダム出題 2小節ループ 4問	リズムは事前には知らされずその日にバックキックパターン②の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM120の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
49	2-3	リフ	8ビートランダム出題 1小節ループ 4問 BPM120	リズムは事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM120の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
50	2-3	エクササイズ	8ビートランダム出題 1小節ループ 4問 BPM120	リズムは事前には知らされずその日にバックキックパターン③の中から4パターンランダムに出題される。それぞれ練習の時間が与えられ4小節(4回)BPM120の任意のスピードで間違えることなく弾けたら合格、クリックが事前に4回鳴った後に弾き始めること。	担当講師
51	2-3	理論	指板上の全音階の理解	講師が任意で選んだ指板上の音階をイタリア語表記(ドレミ...)と英語表記(CDE...)で回答する、全10問、制限時間は2分	担当講師
52	2-3	実演	課題曲を1曲演奏	検定33に表記されている①～⑦までに該当する曲であればなんでもOK、合格の基準は「ライブや発表会で演奏できるレベルかどうか」で判断してください。途中で止まったり、あきらかなミスがあった場合は不合格です。エフェクターを使用する必要がある場合は使用してもらってください。リバーブディレイなどの特殊なエフェクターを一部使用する場合は省いてもらって構いません。講師が録音し事務局担当者ま	事務局